

アメリカ合衆国大統領

バラク・フセイン・オバマ・ジュニア 様

我が国は、唯一の被爆国として、全人類の共通の願いである、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を実現することを強く念願している。

これまでから、核実験の実施については再三にわたり中止要請を行ってきたにもかかわらず、本年9月12日、貴国による核実験の実施が明らかになったことは誠に遺憾であり強く抗議する。

今後、貴国が全ての核実験を中止し、核兵器のない世界の実現に向けて、格段の努力をされるよう強く求めるものである。

平成25年（2013年）10月31日

日本国 京都府 舞鶴市長 多々見良三

舞鶴市議会議長 尾関善之